



学校だより
【7月5日号】

校長室から⑨ 7月の品格目標は 正直



今月の品格教育の目標は正直です。放送朝礼で、イソップ物語の“金の斧銀の斧”について紙芝居をし、損得だけでなく、たとえ損をしても自分の心に正直に生きていこうと話しました。毎月、各学級で品格教育の目標とリンクした道德の授業を行っています。自分自身を見つめる良い機会として、ご家庭でも話題にしてみてください。

校長室から⑩ 授業で勝負

学校生活の中で子どもたちが大半を占める時間は、授業です。授業が楽しくないと、学習内容がわからないと児童の意欲は半減し、理解度はさがり、学校が楽しくなくなります。我々教員は、**授業で勝負**できるように常に学び続け、成長しなければなりません。そこで、毎年研究主任を中心にテーマを設定し、めざす児童像に向けて授業研究を行っています。昨年度から子どもたちに主体的に問題を解決する力、文章を読み解く力を身に付けさせたいと考え、下記のような研究テーマを設定し、授業研究を行っています。



自ら考え共に学び合い・伝え合う子どもの育成
～「読むこと」の基礎・基本を育む国語科の授業づくりを通して～

1学期は、3年生を皮切りに特別支援学級、6年生と3つの研究授業を行い、外部から講師の先生にも来ていただき、研究を深めました。共通していたのは、子どもたちが生き生きと学習していたことと先生たちが熱心で前向きなことです。現状に満足することなくさらなる高みをみんなでめざし、**授業で勝負**できる教員集団になっていきたいと思ひます。

